

いよいよ冬本番ですね。我が家ではこたつを出しましたが、飼ひ猫に占領されてしまいました。寒くなると風邪やインフルエンザも流行り始めます。手洗い・うがいをし、そして冬の味覚で栄養を付けて、体調を整えていきましょう。

■手話通訳者養成講座、現任研修、盲ろう者通訳・介助員養成講座の現況報告です！

2017年度ももう後半を過ぎ、手話通訳者養成講座や手話通訳者現任研修、そして盲ろう者通訳・介助員養成講座等、それぞれの事業もいよいよ後半のラストスパートに入ってきました。

今号はそれぞれの現況をお知らせします。



【手話通訳者現任研修を行いました!】

今年度2回目の研修は、事例を使い「自分と異なる意見を聞いてみよう」をテーマに行ないました。

ある通訳場面において自分は（ある行為を）「する派」か「しない派」かに分かれ、なぜ「する」のか「しない」のかまず自分自身で整理。

同じ意見の人とのディスカッションをしたのちに、異なる意見の人の発言を聞いて、自分はどう感じるのか、さらにはどう理解してもらうのかを考えました。



コミュニケーションを大切にし、人との関係をつないでいくことも求められる手話通訳者自身の力を高めることの必要性をあらためて確認できた研修でした。

【手話通訳者養成講座〈津会場〉修了!】



昨年6月から始まった約1年半の講座は11月18日の講演場面実習を最終講座とし、受講者9名が修了を迎えました。

1日に3講座を行なう日は、頭をフル回転させて疲れ果ててしまうこともあったようです。

そんな時には、受講者がお昼休みにお茶を点てる準備をしてきて、午後からもうひと踏ん張り!という和やかな雰囲気を互いに作り合うなどして通っていただきました。

みんなそれぞれいろんな都合がある中なので、出席率を気にしながら…ということもありましたが、みなさん修了おつかれさまでした。

**修了
おめでとう!**



「盲ろう者通訳・介助員養成講座では実習を!」



2年間にまたいで84時間ある講座も折り返しに近づいてきました。

11月19日は、津駅ビル3階にある100円ショップダイソー様の協力を得て、買い物の実習を行いました。

まず、センターから津駅まで盲ろう者とペアを組んでの歩行支援。店内での商品説明、代金の支払い（金銭管理）等について学習しました。

字幕映像ライブラリー NEWS

いよいよ、クリスマスシーズン！街にはきらびやかなイルミネーションの光があふれるようになってきました。そして、おいしそうなケーキやお菓子のショーケースに思わず目が・・・

今月は個性的なケーキやデザートの本場フランスで第一線に立つ「パティシエ」の女性を紹介します！

なお、「借りたいけど、なかなかセンターに行くヒマがない～」とお嘆きのアナタ、大丈夫です。郵送で貸出や返却ができるんです。詳しくは当センターホームページで！



■字幕映像ライブラリー 今回のイチオシ作品 はこれです！ 『情熱大陸 シェフ・パティシエ 長江桂子』



長江はシェフ・パティシエとして
20代の若者4人を率いている

(番組の一場面から)

フランス・パリの一ツ星レストランでシェフ・パティシエを務める長江桂子（ながえけいこ）、32歳。

日本人らしい繊細さと周囲も驚く努力で、遅いスタート・女性・東洋人という3つのハンディを乗り越えた長江は、有名三ツ星シェフであるミッシェルがスーパーバイザーを務めるレストラン「オテル・ド・ランカスター」でシェフ・パティシエに抜擢された。

なぜ彼女のデザートはフランス人を魅了するのか…。番組では秋の新作メニューの試作から完成までを取材、長江の発想法と同僚パティシエも舌を巻く高度な技術に迫る。

■センター主催：心のバリアフリー教室及び交流事業

『聞こえないことで悩まないで』

聞こえにくいために、家庭や職場でコミュニケーションに困っていたり、悩んでいることはありませんか？同じように聞こえないことで悩んでいる人たちと、みんなで聞こえを補ういろいろなコミュニケーション方法や支援機器を学び、仲間たちと交流しませんか？
(要約筆記・補聴援助装置を準備します。)

内 容：・学習 「聞こえの支援機器の使い方を学ぼう

(日常生活支援機器・ヒアリンググループ等の体験)」

・公演 アイランズ(難聴者・要約筆記者コンビ)

『トーク&コント 難聴者あるある』

・交流 「聞こえない仲間と交流」(協力：三重県難聴・中途失聴者協会)

日 時：2017年12月10日(日) 13:00～15:50

会 場：志摩市役所 4F 402 (志摩市阿児町鵜方 3098-22)

対象者：聴覚障がい者やその家族

募集定員：20名

参加料：無料

申込方法：当センターホームページの左上からお申し込みください

